



特定非営利活動法人
バイオ炭推進北海道会議

NPO Hokkaido Conference on Promoting Biochar

設立説明会&アイデア会議

NPO法人バイオ炭推進北海道会議

2025.09.01

本日の予定

1. オープニング
2. 法人設立の背景と目的
3. バイオ炭について
4. 事業計画（どこで何をするか）
5. アイデア会議！
6. クロージング



特定非営利活動法人
バイオ炭推進北海道会議
NPO Hokkaido Conference on Promoting Biochar

1. オープニング

今日の目的)

「炭っておもしろそうだな！」

と、思って帰ってもらえれば。

そして、

いろいろなアイデアが欲しい！



特定非営利活動法人
バイオ炭推進北海道会議
NPO Hokkaido Conference on Promoting Biochar

2. 法人設立の経緯と目的

メンバー

(理事)

- ・ 中西 希恵 (代表) ・・・ 炭を意識したとき：2023年11月@美幌
- ・ 伊藤 麻純 ・・・ 炭を意識したとき：2023年11月@美幌
- ・ 佐藤 隆 ・・・ 炭を意識したとき：2024年2月くらい@youtube
- ・ 溝渕 清彦 ・・・ 炭を意識したとき：2022年2月

(監事)

- ・ 亀田 成春 ・・・ 炭を意識したとき：2025年7月@札幌



特定非営利活動法人
バイオ炭推進北海道会議
NPO Hokkaido Conference on Promoting Biochar

2. 法人設立の経緯と目的

- 2023年 11月 • 株式会社地域価値協創システム（美幌町）見学
- 2024年 5月 • 高槻バイオチャーエネルギー研究所（大阪府高槻市）訪問
- 2025年 2月 • 製炭事業に関心のある札幌市内のNPO法人と情報交換
- 6月 • 「半農半林」に取り組む株式会社ふるさとファーム（札幌市南区）と、炭材の供給等、事業連携の協議を開始
- 高槻バイオチャーエネルギー研究所（有限会社 紋殊）の島田勇巳社長と、札幌市内の製炭炉設置予定地を確認
- NPO法人設立総会 開催
- 8月 • 札幌市南区において製炭炉設置予定地の選定
- NPO法人認証（9月登記完了）



2. 法人設立の経緯と目的

《ミッション》

この法人は、未利用資源を活用したバイオ炭製造を事業の中核として、農林業、福祉・教育、環境保全等の多様な分野をつなぐ対話と協働を促すことで、自然と調和し、誰もが自分らしく役割を担い、支え合う包摂的な地域社会の実現を目的とする。（定款・第1条より）



2. 法人設立の経緯と目的

《ビジョン》

製炭炉のまわりに、畑を耕す人、森を守る人、炭づくりに取り組む人、環境教育に参加する子どもたちや地域の方々が集い、それぞれの立場や関心から関わり合い、対話を重ねています。

「つくる」「使う」「学ぶ」を通じて、地域資源を活かしながら、誰もが役割を持てる包摂的な社会を育んでいく。そんな多様な人が多様なかかわり方で関わる姿を、私たちは目指しています。





3. バイオ炭について

4. 事業計画

まずは、バーベキュー炭を作ります！

この炭は、地域の間伐材や枝など、これまで使われずに捨てられていた
未利用資源を活かしてつくる、地産地消の炭です。

私たちの取り組みは、単なる「ものづくり」にとどまらず、
炭素を土壤に貯留していくことで、環境にも未来にもつながる挑戦です。
また、この活動は地域の人々と一緒につくりあげたいと考えています。

林業や農業の方々だけでなく、いろいろな方と協力し、
仕事や交流の場を生み出していくたいと考えています。
まずは取り組みやすいバーベキュー炭からスタートし、
地域に根ざした炭づくりを広げていきます。



特定非営利活動法人
バイオ炭推進北海道会議
NPO Hokkaido Conference on Promoting Biochar

スケジュール

10月

11月

12月

翌1月

2月

3月

製炭炉設置

試験運転

製炭炉お披露目会

販売

★ 11月9日（予定）

- ◆12月～翌2月：
約250～300kg/回×2週1回=500kg～600kg
→600円/3kg→100,000円/月程度の売上予定
- ◆3月～6月：週1回に稼働数UP→200,000円/月程度の売上予定
- ◆7月以降：週2回に稼働数UP→400,000円/月程度の売上予定

具体的な炭づくりについて

①炭化する材を調達@ふるさとファーム



具体的な炭づくりについて

- ②運搬具＆軽トラで製炭炉まで持ってくる
- ③炭化する材をかごに詰め込み



具体的な炭づくりについて

④着火



⑤炭化 (4~6時間)

⑥取り出し (炭化炉を冷ました後)

=>1回2m³で、出来上がりが約250~300kg
(炭になった状態で元の材の1/3くらい)

製炭炉設置場所





5. アイデア会議！



特定非営利活動法人
バイオ炭推進北海道会議

NPO Hokkaido Conference on Promoting Biochar

6. クロージング

会員募集！会員さんにお願いしたいこと



1. 炭を、暮らしの中で意識して選んでいただくものとして使ってください！
2. 背景を広める仲間になってください
「炭づくりの環境的・地域的な意味を、ご家族や友人、地域に伝えていただくことで、輪が広がります。」
3. イベントでは炭を提供します
「機会があればぜひ炭を活用し、同時に「なぜこの炭を使うのか」というストーリーも共有してください。」